

# 「健康」をテーマとした 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

## 〔開催概要〕

日時:平成25年10月9日(水)18:00~19:00

場所:かごしま市民福祉プラザ

※平成25年度 第4回目

平成25年11月

鹿児島市 市民協働課

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成25年10月9日(水)18:00~19:00

場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	がんサポート かごしま 女性	① 国においては学童のころからがん教育を進めていくことにしており、県でもがん対策推進計画でがん教育を推進している。 我々は3年前から小学6年生を対象にした「いのちの授業」に取り組んでおり、がんを知ってもらい、がん患者を理解してもらい、仲間の大切さや命の大切さを知ってもらう活動をしている。 教育委員会の支援をいただいて、鹿児島市で11校、薩摩川内市でも1校で行っているが、もっと拡大していきたいと思っている。 学童に対するがん教育についての、市長の考えを伺いたい。	① がん対策は喫緊の問題であり、がん教育も大切であると思いません。 市内11校で実施したとのことでしたが、がん対策やがんの状況を周知し、限られた学校の児童だけではなく全児童ががんの知識を持つことが大切であると思しますので、私も教育委員会へ指示をしていきたいと思しますし、学校の中でもがん教育を進めてもらいたいと思します。	教育委員会	がんに関する教育につきましては、現行の学習指導要領に基づいて、生活習慣病の一つとして、保健の授業で指導しております。 今後とも国や県の動向を注視し、関係団体との連携を図りながら、児童生徒に対するがんに関する教育や知識の普及啓発を進めていきたいと考えているところです。
2	いきいきグリーンヒル 女性	② 我々は、北部保健センターの保健師の指導の下、月2回の例会を開催し、健康づくりや生きがいづくりに取り組んでいる。 緑ヶ丘は北部保健センターの所管であるが、北部保健センターより健康に関する講話の案内をいただいても、緑ヶ丘から吉野へ行くあいばすが廃止されたため交通の便がなく、健康まつりへも車に分乗して参加している状況である。	② 皆さまが一堂に会して様々な方法で健康づくりに取り組んでいらっしゃることに、感謝申し上げます。 現在、鹿児島市では、交通不便地域にあいばすを運行しております。緑ヶ丘団地にもあいばすが走っているかとは思いますが、吉野へ行くルートはないようです。あいばすのルートにつきましては皆さまのご意見を伺って検討しておりますので、緑ヶ丘から吉野へのルートも課題として検討させてみたいと思します。	企画財政局	伊敷東部地域あいばすにつきましては、バス停から500メートル以上の距離があることなどの一定の基準に基づき、平成18年度に公共交通不便地として選定した皆与志町・岡之原町エリア及び西伊敷五丁目エリアを対象として、買物や通院などのための交通手段として運行しております。 平成22年10月の運行開始から平成24年3月までの間は、火・木・土曜日の運行ルートにおいて、緑ヶ丘から吉野へのルートがありましたが、利用状況が少なかったことから、平成24年4月からの運行計画見直しに伴い、同ルートを廃止した経緯がございます。 ご意見につきましては、今後の見直しの際の参考とさせていただきます。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成25年10月9日(水)18:00~19:00

場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	生き生きサポートシルバーエイジ 女性	③ 我々のNPOは、高齢者への支援に関する活動を始めて5年目になる。 今年から、身寄りのない人や子どもや親せきがいても遠くにいたり絶縁状態にある人が入院するときに保証人となる事業を始めたが、保証人倒れを心配している。 市に助成金などの相談をしたいが、協働の相手方が見つからないので、安心安全課の「地域の安心安全に関すること」という項目の中で孤立死や入院時の不安に対応していただき、入院保証事業に助成していただきたい。	③ 鹿児島市にも65歳以上の方が13万人以上いらっしゃいますが、高齢化の抱える課題が多く出てきております。 身寄りのない方々への手助けに対する支援をということでしたが、NPOの活動への助成としましては、「市民とつくる協働のまち事業」がございます。公益的な活動を行う市民グループに対して、審査の上、経費の一部を助成するものであります。市民協働課にご相談いただき、審査はありますが、応募して採択されれば、支援ができるかと思えます。 また、安心安全なまちづくりの一環として、鹿児島市では、いろいろな手立てをしております。高齢者へ食事を配達したり、地域で高齢者を支援する方々が訪問されたり、民生委員の方々も、地域の高齢者の安否確認をされています。いろいろな団体が役割を持って高齢者の支援をされています。 保証となれば、一個人の財産など個人的なことに立ち入るという課題があります。NPOの皆様の崇高なご活動は推奨したいと思いますが、市が事業として行うとなると、高齢者への支援は様々な団体が役割を担っていらっしゃいますので、その方々がどのような役割を担うのか、調整も必要になると思います。	市民局 健康福祉局	市長回答のとおり  (参考) 「市民とつくる協働のまち事業」26年度補助事業の募集について ・募集期間 平成25年10月21日～11月29日 ・補助の内容 補助対象経費:事業を実施するために直接必要となる経費 補助額 初期段階枠…経費の2/3～4/5以内(事業費50万円以下) 一般枠…経費の1/3～2/3以内(補助限度額100万円) ※総事業費や過去の受給実績で、助成率は異なります。
4	がんサポートかごしま 女性	④ 「リレー・フォー・ライフ・ジャパンかごしま」というがん患者の支援イベントを毎年行っており、市にも後援をしていただいている。来年で8回目になるが、来年も5月10日、11日にドルフィンポートで開催予定なので、市長にもぜひ足を運んでいただきたいと思う。 1,000人規模のイベントなので、毎年駐車場問題で困っている。今年は県の港の空き地をお借りしたが、来年は借りられないということなので、駐車場の確保に協力していただけるとありがたい。	④ ドルフィンポート周辺の土地は、ほとんどが県有地になります。鹿児島市が所有する土地は鹿児島駅の近くにありますが、計画を立てた事業が進められております。お貸しできるかどうか即答はできませんが、もし利用できるようであれば、活用していただきたいと思えます。	企画財政局	鹿児島駅の周辺には、現在、鹿児島市土地開発公社が土地を保有しており、貸付を行っております。 貸付にあたっては、お申込みいただいた内容について、基準に則り審査した上で、使用を承諾しております。 来年5月10日、11日の駐車場としての利用につきましては、現在既に他団体から仮申込みをいただいておりますが、キャンセル等により場合によってはお貸しできることもありますことから、鹿児島市土地開発公社までお問い合わせください。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成25年10月9日(水)18:00~19:00

場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	いきいきグリーンヒル 男性	⑤ 緑ヶ丘地域には大小の公園があり、一番大きいれんげ公園は地震時の避難場所になっているが、がけ崩れがあった場合に避難場所として活用できるのか不安があり、また、地域の住民2,400人全員は収容できないのではと思っている。また、緑丘中は川内原発で事故があった場合の避難場所になっているが、土日や夜間は鍵が閉まっていて簡単には入れない。緑ヶ丘地域に、災害時は避難場所として活用できて、通常は地域の皆で集まって話ができる場所が欲しい。	⑤ 鹿児島市では地域防災計画の中で避難計画を立て、それぞれの地域に避難場所を設けております。いざというときは、市の職員や地域の方の協力を得て、すぐに鍵を開けるよう、対応をしていきたいと思っております。 日常的に話し合いを持つ場所として公園等の必要性をおっしゃいましたが、民間の方で用地をお貸しいただける場所があれば、民有地を活用した公園づくりを進めておりますので、設置ができるのではないかと思います。 危機管理につきましては、福島第一原発事故の発生以降、各地域で最も重要視されておりますので、危機管理対策の計画や体制づくりを進めていきたいと思っております。	市民局 建設局	(市民局) 市長回答のとおり  (参考) 地震災害時に住民等が、差し迫った危険から一時的に避難し安全を確保するための集合場所を第一次避難場所とし、第一次避難場所が使用できない場合や一旦収容した被災者をさらに避難収容する必要が生じた場合の避難場所を第二次避難場所としている。 ○第一次避難場所(地震時の退避場所) ・れんげ公園 ・緑丘中学校(運動場) ○第二次避難場所(指定避難所) ・緑丘中学校  (建設局) 新規の公園整備につきましては、地元からの要望と土地所有者からの申し出により、民有地をお借りして公園を設置する「借上げ公園制度」がありますので、同制度の周知に努めてまいりたいと考えております。
6	生き生きサポートシルバーエイジ 女性	⑥ 自分の跡を継ぐ人がいないために、お墓のことで悩んでいる人も多い。 宮崎市には生前契約できる共同の墓があるというので、視察に行き、条例もいただいた。永代供養をしてもらえる民間の墓は高く買えない人もいるので、鹿児島市でも宮崎市と同じような共同の墓を作ってもらえないか。	⑥ 現在、市内の市営墓地では無縁墓の調査を行っているところがあります。共同墓については、民間でも取り組んでおられますので、その状況を踏まえながら、また、宮崎市の先進事例を参考にしながら、検討させていただきたいと思っております。	環境局	宮崎市では宮崎市南部墓地公園に、同市では初めてとなる納骨堂、合葬墓、芝墓地を平成17年度から21年度にかけて整備され、同年10月から供用を開始されたものです。 全体面積は16.5%でそのうち5%が墓地区域と大規模な墓地公園となっています。 その中で合葬墓については、面積152㎡、600体収容可能で管理は指定管理者となっております。 本市での合葬墓建設に当たりましては、用地や施設内容、管理運営方法など今後十分に調査研究する必要があると考えています。 今後宮崎市を訪問し、実情等について調査をしてみたいと思っております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成25年10月9日(水)18:00~19:00

場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	いきいきグリーンヒル 男性	⑦ 私は健康のもとには食事にあると思って いるが、高齢者は欠食しがちである。 緑ヶ丘団地は昭和44年に入居を開始 し、一時期は団地の中心部に商店が35、 6軒あったが、現在は住民が減ったことも あって9軒となった。昨年はスーパーマー ケットも閉店し、JAの移動販売車も週2回 のみなど、高齢者が買い物をするのが困 難な状況にある。食の問題は健康に関わ ることであるが、それをどう確保するかと いう問題が生じている。 これは緑ヶ丘だけの問題ではなく、同じ 時期にできた団地では、食の確保で困っ ている高齢者は多いのではないか。	⑦ 鹿児島市でも高齢化率が高まってきて、他の団地でも同じ傾向 にあり、喫緊の課題として対応を迫られております。 食で健康を保つというのは、基本的な問題であると思います。J Aでもいろいろな地域で移動販売車を走らせているようですが、 いろいろな団地で同じ傾向がありますので、市の健康づくり推進 の問題としてもとらえて、対策を進める必要があると思います。あ いばすを利用して地域を離れたところで買い物ができるようにし ていかなければならないと思いますし、行政だけではなく、地域の 方々や団体とお話をして取り組んでいかなければならないと思 います。	企画財政局 経済局 建設局	(企画財政局) あいばすにつきましては、バス停から500メートル以上 の距離があることなどの一定の基準に基づき、平成18 年度に選定した公共交通不便地を対象として、買物や 通院などのための交通手段として運行しており、緑ヶ丘 団地につきましては、伊敷東部地域あいばすの経由地 となっております。  (経済局) 商店街が買い物弱者支援事業を行う場合、頑張る商 店街支援事業の助成対象となります。また市内におい ては、宅配サービスや移動販売を提供している民間事 業者も増えてきていることから、地域、事業者、関係部 署等との連携を図り、買い物弱者への支援につなげて まいりたいと考えております。  (建設局) 本市では、平成24年3月に「鹿児島市集約型都市構 造に向けた土地利用ガイドプラン」を策定し、人口減少・ 超高齢社会に対応したコンパクトなまちづくりの実現に 向け、中心市街地や地域の核となる地区に店舗等の生 活利便施設の集約を図ることとしております。 現在は、ガイドプランに基づくまちづくりを推進するた めに、都市計画のほか、商業、交通、福祉等の関係課 が連携しながら、具体的な実現化方策を検討しており ます。
8	がんサポート かごしま 女性	⑧ 名古屋市や東京23区の一部の区など では、都道府県ではなく市町村でがん対 策推進条例を制定して、がん対策に取り 組んでいる。 鹿児島市では、がんに特化した条例を 制定する予定はないのか。	⑧ 現在のところ、がん対策条例を制定する考えはございません が、がんについては対策が求められておりますので、特定健診 や受診しやすい体制づくりを、連携しながら推進していきたいと思 います。	健康福祉局	市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成25年10月9日(水)18:00~19:00

場所:かごしま市民福祉プラザ

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	生き生きサポートシルバーエイジ 女性	⑨ 武蔵野市では、高齢者の自宅を担保にしてお金を貸し、亡くなったら売却して清算するリバースモーゲージ制度を実施している。 武蔵野市でも地価が下がって回収できないなどの問題はあるようだが、鹿児島市で実施する考えはないか。	⑨ 今のところ、市として実施する考えはありませんが、いろいろな課題もあるようですので、市としてどのような対応ができるか、武蔵野市の事例を調べてみたいと思います。	健康福祉局	リバースモーゲージ制度の実施については、社会福祉協議会で行っており、対象と思われる方が相談された場合は、同協議会に繋いでおります。 武蔵野市に伺ったところ、貸付金の歳出を直接行い、手続きは財団法人武蔵野市福祉公社で行っておりますが、地価が下がり担保割れするケースや福祉公社会員の特定の制度となっているなど、市税で続けるのに困難な面もあり、見直しを計画しており、現在、新規の受付は行っていないとのことです。 本市としては、市長の回答のとおり、今のところ、市として実施する考えはないところです。